

## 検査内容の変更及び受託中止のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、HBV-DNA定量リアルタイムPCR法 (TaqMan-PCR) につきまして、血清材料で測定可能な試薬に変更させていただくこととなりました。この変更に伴い下記のように採取容器・検体必要量・報告範囲を変更させていただきます。

また、HBV-DNA定量PCR法は、測定試薬の販売中止に伴いまして検査の受託を中止させていただくことになりましたのでお知らせいたします。

何卒宜しくご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

2009年5月

### ◆検査内容変更項目

#### HBV-DNA定量 (TaqMan-PCR)

変更期日：2009年7月2日(木)受付分より

	新	現 行
採取容器	㊟:HCV-RNA容器	㊟:HBV-DNA TaqMan 容器
検体必要量	血清 1.8ml・凍結	血漿 3.0ml・凍結
基準値	検出せず	検出せず
報告範囲	2.1~9.0 Logコピ <sup>+</sup> /ml	1.8~8.7 Logコピ <sup>+</sup> /ml
備考	指定の採取量を採血後、4~5回静かに転倒混和し、室温にて30~60分放置して下さい。凝固完了を確認後、遠心分離を行い血球と血清が確実に分離してから、そのまま凍結しご提出下さい。 同一検体で他項目との同時依頼はできません。キャップの開封、分取などは行わないで下さい。	指定の採取量を採血後、4~5回静かに転倒混和し、室温にて遠心分離を行い血球と血漿が確実に分離してから凍結しご提出下さい。 同一検体で他項目との同時依頼はできません。キャップの開封、分取などは行わないで下さい。

※：今まで通り㊟血漿材料も測定可能です。

### ◆検査受託中止項目

#### HBV-DNA定量-PCR

最終受付日：2009年7月29日(水)受付分まで

中止理由：測定試薬販売中止のため

代替項目：測定範囲の広いHBV-DNA定量(TaqMan-PCR)をご利用下さい。